

やまぐち

5月15日



東へのびる高速道路

山口—本格的工事始まる 鹿野間

五十年四月に山口まで開通した高速道路中国自動車道は今年度に入って、山口I・Cから徳地町を通って鹿野町に至る工事が本格化しました。このうち、市内は大内長野から仁保下郷の蕎麦岳山ろくを通り、井開田で右にせん回、荷卸峠に向う約十一ヶ区

間の随所で大型建設機械がいそがしく動いています。道路公団山口工事事務所の話では、五十五年度中には鹿野まで開通し、山口市内の工事は、舗装などを残して五十三年度には終わる予定とのこととす。

市民交通災害共済に加入しましたか

現在の加入率—4人に1人

- ・5月加入の場合1人 480円
- ・申し込みは本庁公害交通課または各出張所で受け付けています。
- ・死亡共済金 50万円。療養共済金 入院1日につき 1千円。自宅治療（就業不能）日数により7千円から4万7千円まで。



山口日曜朝市

山口商工会議所では、市の後援のもとに、消費者のサービス、生産者と消費者のコミュニケーションづくりを目指し、「山口日曜朝市」を開きます。

・とき 五月二十二日（日）（六月以降第四日曜日）午前七時～十時。

・ところ 亀山町市中央駐車場二階。出品品目 青果、海産物、乾物、盆栽、花木、日用雑貨など。

・出品申し込み 五月出品希望者は五月十八日までに山口商工会議所へ。

山口の新しい名物に発展するよう多数ご利用ください。

第三期 酪農近代化計画 スタート



安定した複合水田酪農をめざす

第三期「山口市酪農近代化計画」がスタートしました。これは五十年度を基準年度として六十年を指標するものです。

これまで酪農はたえず々成長部門として生産は順調に伸びてきました。しかし、自給飼料の確保がむづかしいこと、購入飼料の価格が高くなったこと、環境問題などの制約があったり、飼養農家は減少し、飼養頭数も一時減少しました。これが四十九年度を境に再び飼養頭数がふえつつあり、特に十頭以上飼養農家の増頭がみられ、再び上昇気運になっていきます。

計画は頭数規模の大きい経営では、水稲作の一日当たりの労働報酬を上回る水準にある酪農を水田との複合経営の中で、振興しようとするものです。このため、未利用地を開発し、飼料生産を強化する、みかんジュース粕の活用などを通じ自給飼料を確保する、稲ワラと堆肥交換の組織づくり、酪農家の労働力不足を補うための酪農

ヘルパー制度の充実、ふん尿処理施設を整備するなど、問題点を解決しながら酪農の振興をはかることにしています。

市民税の非課税の範囲など一部引き上げ

4月27日 臨時市議会

四月二十七日臨時市議会が開かれました。

提案された議案は市税条例の一部改正、五十一年度一般会計補正予算、五十一年度下水道事業特別会計補正予算の三件の議案と庁用車の交通事故に伴う損害賠償三件の報告で、議案は原案どおり可決されました。

市税条例の改正は、地方税法の改正に伴うもので、個人市民税のうち障害者、未成年、老年者または寡婦について、非課税限度額を七十万円から八十万円に引き上げたほか、法人市民税では均等割の税率を規模に応じて四万円が十三万四千円に、二万円が四万円に、一万二千円が一萬三千円に引き上げられました。また、入湯税は現行人湯客一人一日につき百円が五十三年一月一日から百五十円に税率が引上げられます。

山口都市計画道路並びに公園の計画案を縦覧

変更

山口都市計画道路並びに公園を計画決定・変更するため、この計画案を次のように縦覧します。

なお、この計画案について、ご意見のある人は、縦覧期間内に意見書をお出しく下さい。

都市計画道路東山通り下矢原線の計画変更

この路線に付属する山口駅前広場の変更、変更前面積約二千九百平方メートル、変更後約四千五百四十平方メートル。

都市計画公園中央公園の計画

縦覧期間 五月十七日から五月三十一日まで。

交通安全地蔵を建立

仁保—土井

「交通事故死した人の霊を慰め、事故の防止を祈願」する交通安全地蔵が建立されました。



交通安全地蔵の建立は、昨年十月九日、仁保下郷の伊藤洋二さんの母親ヒデノさん(当時73)が付近を歩行中死亡。遺族から「交通安全」に役立ててと金一封を贈られたのが縁で、地元の人達が二十五万円の建設資金を寄付、建立となったものです。

四月三十日午後一時から関係者約六十人が参列、しめやかに開眼式が行われました。堀市長も出席した四月三十日の交通安全地蔵の開眼式

おめでとーございます

春の叙勲 四人が受章

春の叙勲が四月二十九日に発表されました。

山口市民では、次の四人の人が受章されました。おめでとーございます。(敬称略)

(勲四等瑞宝章)

小林哲雄(70・平井) 元山口

検察審査会事務局長、裁判所事務功勞

(勲五等瑞宝章)

櫻井トシエ(63・三の宮) 元

山口赤十字病院看護部長、看護

業務功勞

松崎章介(70・鑄銭司) 元特

定郵便局長、郵政事業功勞

(勲六等瑞宝章)

佐々木嘉彦(71・円政寺町) 元

わだや代表者、檜皮葺技能功勞

主な目標

	50年	60年
・飼養農家数(戸)	168	114
・乳牛頭数(頭)	1,163	1,750
・生乳生産量(t)	3,280	5,616
・1戸当たり飼養頭数(頭)	8.5	15.4
・飼料生産面積(ha)	217	395

(3)

サクラがちり、五月になるともう立夏です。暦の上では夏に入るわけですが、自然は、まだ「春深し」というほうがよいような気候で、花もいろいろ咲いています。山口をあちこちと歩いて五月初旬の花を五つひろってみました。

法明院のミツガシワ

ミツガシワは北方系植物で、シベリアなどの寒冷地に多くあります。内地でも山間の清水のわくような地に自生します。

県下では美祿郡の山間地にあるといわれますが、この法明院の自生地は早くから知られ、市

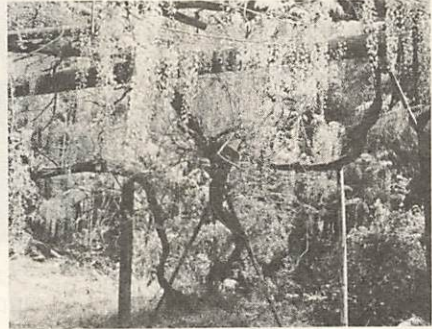


の天然記念物となっています。池の中から出た葉柄の先に、柏(かしわ)の葉の形の葉が三つくっついてるので、その名があります。五月の初旬に、長さ二十センチあまりの花茎の上に白い清らかな花がむらがり咲きます。

鯖地の大フジ

小鯖地の旧街道からすこし

山よりに入ったところに大師堂という小さなお堂があります。その前の平地をおおうようにフ



市内一の木ー鯖地大フジ

薫る風にはなをそえる 山口の五月の花

シ棚が作られており、五月上旬の花どきには、長さ五十センチをこえる美しいフジの花房が一面にたれさがっています。

かたわらのがけの中腹に根をはるフジの幹は、三つに分れ、一つはマツに、一つはヒノキに一つは棚にのびています。

樹令ははっきりわかりませんが、おそらく市内第一のフジの古木でしょう。

花どきには、国道二六二号鯖地バス停からもヒノキの大樹にまきつき咲いているうすむらさきの花を望見することができます。

一の坂川畔のツツジ

県庁のお堀に影を写して咲くツツジは、山口の名物のようになっていますが、このツツジは、大正初年に今の県庁ができたとき、堀の土手に植えられたものです。

山口ではこの外にツツジの美しいところは、平川の水源、湯田温泉駅、ツツジ名所を目指す二島の朝日山などがあります。

特に湯田温泉駅ホームのツツジは、約二百五十本のツツジが植えられ、花も美しく有名です。列車にのりおりのお



一の坂川筋に情緒をそえるツツジ

客さんも楽しみにして、車中の人びとも美しさに思わず感嘆の

声をあげます。

近年改修された一の坂川の土手にサクラの並木の下にツツジが植えられ、五月上旬が満開です。そのうち、年がたつたら川にたれさがり、一段と川筋の情緒をますことでしょう。

郷愁のレンゲ畑

中国から渡来したマメ科のやわらかい植物。茎は細く、葉は羽状の複葉で、四月下旬から紅紫色の数個の花をつけます。



今では少なくなったレンゲソウ

牧草、緑肥用として古くから栽培されたレンゲ、農村地帯の五月の風物詩の一つでした。

特に南部地域の区画されたほ場でのレンゲ畑の遠望は、見事な幾何模様です。

そして、生臭いレンゲ畑で寝ころんで眺めた空の青さがミツバチの音とともに、三才以上の人には、きつと想い出されることでしょう。

今栽培されているレンゲは市内で、約二百畧。ときどきみかけるレンゲ畑や道ばたに残るレンゲの色に、今でも淡い郷愁を覚える五月の花ではあります。

山の花ーシャガ

谷ぞいや湿り気のある林の中などに四月から五月にかけて咲くシャガの花は、アヤメ科の花で、花は白地に橙色の斑紋があり、朝開いて夕にはしほみまです。花の命は短かくて……を地をいく花で、葉はアヤメとよく似ています。

市内でも天花畑や吉敷畑など



山かげにひっそりと咲くシャガの花

山の中に入れば、よくみられる多年草です。

福祉年金と拠出制年金 ②

国民年金の知識

国民年金は、六十歳になるまで二十五年以上保険料を納めて、老令年金を受給するのが原則ですが、この制度が、昭和三十六年に発足したもので、年令的に納めることが困難な人のため、保険料を納めずに受給する福祉年金制度があります。

明治四十四年四月一日以前生れの人(十年・五年・再会五年年金任意加入した人を除く)は、年金保険料をかけずに七十歳から終身老令福祉年金を受けることとなります。しかし、これには所得制限や他の年金との併給制限などがあります。

明治四十四年四月二日以後生まれの人は、無拠出の老令

福祉年金はありません。

したがって、明治四十四年四月二日以後生まれた人が、二十歳から六十歳まで二十五年間以上(昭和五年一月以前生まれの人は、生年月日によって十年から二十四年に短縮)保険料を納めて、六十五歳から(希望により六十歳から繰り上げ受給が可能。ただし、減額されます。)終身老令年金を受けることとなります。また、拠出制年金には、強制加入と任意加入があります。

強制加入は、本人も配偶者も他の年金に加入していない人または、今まで加入していたが、その制度だけで年金の受給資格のない人が対象で、任意加入は他の年金の受給権があるか配偶者が他の年金に加入している人などが対象となります。

一県営住宅

空き家入居予定者募集

市内にある西大橋、宮野、赤妻、御堀、平川および恋路の県営住宅について「空き家が生じた場合の入居予定者」を募集します。

- ・受け付け期間 5月23日から5月27日まで。
・受け付け場所 山口土木事務所
・申し込み書配布および問い合わせ 山口土木事務所(電)2-1070 行政係または県庁住宅課へ。

第10回文化財教室

「徳地町の文化財を訪ねる」

- ・日時 5月22日 新幹線小郡駅前駐車場発午前8時30分、山口博物館前9時発。
・主な見学場所 月輪寺、岸見の石風呂、佐波川関水、深谷十三仏、法光寺
・参加費 1人1,300円(バス・テキスト代)昼食各自で準備。
・申し込み ハガキに住所(電話番号)・氏名と集合場所を記入して、春日町8-2県立山口博物館文化財教室係へ。定員になり次第締め切り。

日本の風土をさぐる

「映写会」を開きます

県視聴覚センター

- ・日時 5月21日午後2時から
・会場 県立山口図書館内県視聴覚センターレクチャールーム
・題 日本の地形一海岸、日本の稲作、日本の建築、日本の心
主催 県視聴覚センター、入場料無料

老人ホーム福寿園改築寄付金

鴻峯吟詠会山口朗吟会青年部1万5千円(第2回目計2万円)

鉄道妨害15件

いたずらや好奇心一

「線路に入らない運動」(5月21日~6月10日)が行われます。これは、列車の安全運転をおびやかす踏切り事故や危険な線路の立入り、置石などの列車妨害を追放しようというものです。昨年市内で発生した鉄道妨害は15件、踏切り障害6件、置石3件、その他7件ですが一昨年にくらべ2倍です。幼少年のいたずらや好奇心によるものが多く、一歩あやまれば、脱線、転ぶくの重大事故のもとになります。線路内に絶対に入らない、踏切りでは安全確認をおこならないことを励行しましょう。

三十五才まで—日本脳炎予防接種

予防接種法の改正により、今年度の接種から日本脳炎予防接種の対象者は、三才から十五才までです。

五月一日から、印紙税法の改正が行われました。主な改正点は、次のとおりです。くわしいことは、税務署へおたずねください。今まで五十円の印紙が課された文書は、

五月二十日~二十七日まで、全国的に物価統計調査が行われます。調査の対象の店舗などはご協力ください。

物価調査に協力を



ソ連が誇る天才ピアニスト—ソコロフ 山口初公演が期待されます。

若くして「完成された巨匠」 グリゴリー・ソコロフ ピアノ演奏会

- ・とき 五月二十二日(日)午後二時開演
・ところ 山口市民会館大ホール
・曲目 ショパン 二十四の前奏曲、作品二十八、スクリヤーピン ソナタ第一番へ短調、作品六、プロコフィエフ ソナタ
・料金 二千五百円(座席指定)二千円(自由席、当日券二千五百円)
・入場券発売所 十字堂楽器店、三好屋楽器店、O.K無線音響センター、山口市民会館

瞬間湯沸器— 貯留式温水器など 水道局の承認が必要

上水道に直結する特殊器具(瞬間湯沸器、貯留式温水器など)は、市水道局の承認を受けた器具でないといけません。なお、取り付け配管などの工事は、次の市水道局指定業者でなければ、施行できません。

- (伊藤工務所(平井)、徳田建設工業(中央五丁目)、柳白上水道(東山二丁目)、山本工務店(黄金町)、国田工業(今井町)
(森貞工務所(円政寺町)、山口瓦斯(大内御堀)、中国電気工事(山口営業所(中央四丁目)、柳三輪商店(大内御堀)、柳奈良屋商会(白石二丁目)、第一総業設備機器(矢原)、柳えびすや(吉敷)、柴崎設備工業(大内御堀)、平和設備(大内御堀)
不審な点がありましたら、市水道局工務課へおたずねください。

家事相談

山口家庭裁判所

山口家庭裁判所では、夫婦、親子、相続、そのほか家庭内、親族間のいろいろな問題について相談を行っています。相談はすべて無料で、秘密は固く守られますので、山口駅通り一丁目山口家庭裁判所へ遠慮なくおいでください。

52年度 県総合防災訓練

5月27日午前9時~12時30分 横野川秋穂渡瀬橋上流側付近 小雨決行。災害発生の際には発生のおそれがあるときは中止。

五月一日から 印紙税の税額が かわりました

印紙税は「契約書」「領収書」などの一定の文書に、これらの文書をつくらた人が、定められた金額の収入印紙をはって、これに消印して納める税金です。五月一日から、印紙税法の改正が行われました。主な改正点は、次のとおりです。くわしいことは、税務署へおたずねください。今まで五十円の印紙が課された文書は、



継続的取り引きの基本となる契約書など一律税率に課税される文書の税率は、それぞれ二倍に引き上げ。土地売買契約書、請負契約書など金額に応じて課税される文書のうち、高額のものの印紙税額の引き上げ。売上げ代金の受取り書のうち受取り金額の記載のある文書を引用しているものは、その金額に応じた印紙税の課税。印紙税を申告納付できる文書に賃貸借契約などが追加。

- 山口おやこ劇場—5月例会
ひとみ座舞台人形劇「大どろぼうホッペンブロック」
5月29日、午後1時から、4時から2回公演。市民会館小ホール。
点訳つくしの会 会員募集
盲人のため、点訳をするボランティアグループ。例会毎週金曜日午後5時30分から7時30分まで。希望者は県立図書館内、点字閲覧室へ。
警察官募集
受験資格 学校教育法に規定する大卒(同等と認めるものを除く。)で、昭和24年10月2日から昭和30年4月1日までに生れた男子。
受験資格 山口警察署または小郡警察署に届出済み。
危険物取り扱い試験
日時 6月17日午前9時30分から
願書の提出期限 5月21日
問い合わせ かわしいことお問い合わせは市消防本部予防課へ。
採石業務管理者試験
6月7日午前10時から大手町9-6県社会福祉会館で。所定の受験願書で、5月20日までに県庁商工課へ。